

### 3 多様なニーズに対応するフードバリューチェーンの強化 82.8億円

#### ○おきなわ農林水産物県外出荷促進事業（2,604百万円）

持続可能な物流ネットワークの構築に向け、出荷団体が本土向けに出荷する県産農林水産物の輸送費の補助等を実施

#### ○農林水産物等地産地消推進事業（41百万円）

飲食店、宿泊施設、学校給食等における県産食材の利用促進に係る各種施策を実施

#### ○沖縄県新基本計画実装・農業構造転換支援事業（分蜜糖製糖工場）（1,841百万円）【新】

さとうきび産業の維持に向け老朽化した分蜜糖製糖工場の合理化に係る取組の支援

#### ○県産水産物魅力発信強化事業（30百万円）【新】

県産水産物の流通調査及び消費拡大のためのPR活動への支援

#### ○含蜜糖振興対策事業費（2,362百万円）

含蜜糖製造コストの補てん及び製糖工場の整備補助等の支援



### 4 担い手の経営力強化 17.1億円

#### ○農地中間管理機構事業（139百万円）農地中間管理機構による担い手への農地集積及び集約化活動等への支援

#### ○新規就農者支援事業（104百万円）新規就農者への機械・施設の導入に対する支援

#### ○新規畠人資金支援事業（385百万円）新規就農者の育成・確保のための資金支援

#### ○農業次世代人材投資事業（15百万円）青年新規就農者を育成・確保するため、就農初期の青年に支援を実施



### 5 農林水産業のイノベーション創出及び技術開発の推進 14.9億円

#### ○AIを活用した作物障害画像診断に向けた体制整備事業（86百万円）

農家自身で作物障害の原因を特定できるAI画像診断システムの構築等



#### ○オキナワモズクの生産底上げ技術開発事業（20百万円）

漁場の環境変動に対応したモズクの高温耐性株の選抜



#### ○沖縄アグー豚ゲノム育種推進事業（15百万円）

沖縄アグー豚のゲノム情報を活用した繁殖能力評価方法の開発と遺伝的多様性を維持した生産体制の構築

#### ○新たな芽出しチャレンジ試験研究支援事業（2百万円）【新】

現状に合った新たな技術開発の芽出しを促進するための、本県独自の基礎的知見の収集や探索的・挑戦的な研究開発の推進

## 6 成長産業の土台となる農林水産業の基盤整備

263.8億円

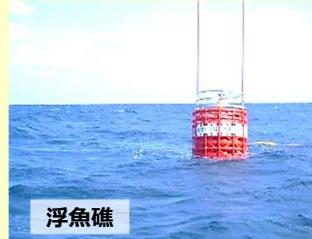
### □○水利施設整備事業 (3,793百万円)

国営事業の条件に満たない地域における農業用水源の開発、かんがい施設及び排水施設の整備や、国営かんがい排水事業において整備されたダムや頭首工等の基幹施設から末端の整備



### □○農地整備事業 (3,284百万円)

低コスト化や省力化を促すための区画整理として、狭小・不整形で分散した農地を集団化し整形することや、拠点産地の形成等の高能率生産体制の確立を目的としたほ場の整備等を実施



### ○水産生産基盤整備事業 (977百万円)

漁港における台風時の漁船の安全係留を確保するため防波堤や防風施設等の整備とともに漁業就労環境を改善するため防暑施設や浮桟橋等の整備を実施



### ○水産環境整備事業 (665百万円)

回遊魚資源の持続的利用と漁業者経営の安定化を図るため浮魚礁等を整備

### ○沖縄型森林環境保全事業 (112百万円)

松くい虫等の森林病害虫被害に対して、市町村との協同による戦略的防除の実施

## 7 魅力と活力のある農山漁村地域の振興と脱炭素社会の貢献 43.6億円

### ○赤土等流出防止対策促進事業 (183百万円)

ほ場の回りにベチバー等の植物を植える等、農地における赤土等流出防止対策を実施



### ○多面的機能支払交付金事業 (355百万円)

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るために、地域の共同活動を支援



### □農業集落排水事業 (2,659百万円)

農村の生活環境の改善、公共用水域の水質保全等を目的とした、農村集落における生活排水等の汚水を処理する施設の整備



農業集落排水事業  
(汚水処理場)

# 商工労働部令和8年度当初予算（案）の概要

令和8年度一般会計当初予算(案) : 809.0億円 (45.1億円、5.9%増)

令和7年度一般会計当初予算額 : 763.9億円



## 予算要求における部の基本的な考え方

県経済を成長型経済に移行していくために、県内企業のDX、デジタル化をさらに推進し、労働生産性向上に努めるとともに、企業の稼ぐ力の強化、グローバル市場への展開、域内経済循環、イノベーションの創出に資する取組を推進する。

「人手不足対策アクションプラン」に基づく各種取組の推進に努め、成長分野への労働移動への円滑化に向けた取組を強化する。

## 予算要求における部の重点項目

- 持続的な成長型経済の実現
- 中小・中堅企業の活性化と稼ぐ力の強化
- 成長の基盤となる人材投資と人手不足対策の強化
- グローバル市場への展開と域内経済循環の拡大
- 官民連携・企業間連携によるイノベーションの創出

## 令和8年度事業（主な取り組み）

※ソフト交付金事業…☆ 各省計上事業…○

( ) 内の金額はR7当初予算額

### 1 持続的な成長型経済の実現

### 2 中小・中堅企業の活性化と稼ぐ力の強化 53事業 707.8億円 (51事業 660.5億円)

#### ①県単融資事業費 66,800百万円 (62,253百万円) 【拡充】

中小企業者の事業活動（最低賃金等の引上げ、事業拡大、従業員の雇い入れ、新たな事業の開始など）を支援するため、県内金融機関や信用保証協会と連携し、資金繰り支援を実施



#### ②沖縄DX推進支援事業 190百万円 (150百万円) ☆

県内企業とIT企業が連携して実施するDXの取組（データ利活用による業務効率化、企業変革や新商品開発に向けた取組など）に要する経費の一部を補助



#### ③沖縄県中小企業成長促進事業 100百万円 (76百万円) ○ 【拡充】

早期相談の周知啓発及び訪問型支援等の実施とともに、創業や事業拡大、事業再生における伴走支援の充実を図り、県内中小企業の「稼ぐ力」の土台となる経営基盤の確実な強化に向けた対策を推進

#### ④首里城正殿完成記念・伝統の技を受け継ぐ沖縄の工芸企画展事業 20百万円 【新規】

##### 〈首里城正殿完成記念事業〉

首里城にまつわる工芸品を紹介するとともに、技術・技法を継承する沖縄県工芸士の企画展示会を開催



#### ⑤ResorTech Okinawa推進事業 61百万円 (53百万円) ☆

全産業のDX促進に向けた機運醸成及びResorTech EXPO（国際IT見本市）の開催支援

### 3 成長の基盤となる人材投資と人手不足対策の強化 49事業 23.6億円（50事業 23.0億円）

#### ①沖縄型総合就業支援拠点形成事業 77百万円（71百万円）【拡充】

生活から就労までのワンストップ相談拠点を運営するほか、関係機関と連携し、就労支援ネットワークの強化を図る



#### ②先端ＩＴ人材育成支援事業 63百万円（52百万円）☆

県内IT人材を対象として、AIやクラウド、サイバーセキュリティ等の高度なデジタル技術や先端的なITビジネスのノウハウ取得に関する講座等を実施



#### ③奨学金代理返還支援事業 26百万円（26百万円）【後継】

人材の確保・定着を支援するため、従業員の奨学金代理返還支援に取り組む県内中小企業の経費の一部を補助

#### ④企業研修・リスクリング実践支援事業 51百万円（50百万円）☆

県内企業による生産性向上を目的としたリスクリングを含む人材育成研修等の実践支援を実施

### 4 グローバル市場への展開と域内経済循環の拡大 33事業 29.6億円（36事業 39.7億円）

#### ①稼ぐ海外展開モデル支援事業 116百万円【新規】☆

県内企業の持続可能な海外市場展開力の強化に向けて、企業の成長ステージに応じた段階的な支援を実施



#### ②ものづくり県内受注・生産性向上支援事業 59百万円（59百万円）☆

県内製造業における域内経済循環の拡大や収益力強化を図るため、県内企業間マッチング支援及び生産性向上ハンズオン支援を実施

#### ③島しょ型エネルギー社会基盤構築事業 521百万円（565百万円）☆

クリーンエネルギーの導入拡大を促進するための再エネ設備等導入支援及び調査等を実施



### 5 官民連携・企業間連携によるイノベーションの創出 24事業 18.7億円（24事業 12.7億円）

#### ①沖縄先端医療技術基盤形成促進事業 361百万円【新規】

シーズ探索やマッチング支援、研究シーズの実用化への補助、県インキュベーション施設の設備導入等を実施



#### ②航空機整備基地整備事業 162百万円（93百万円）

航空関連産業クラスターの形成を図るため、航空機整備施設の整備に係る基本設計を実施

#### ③社会課題解決型クラウドファンディング活用事業 79百万円【新規】<クラウドファンディング>

アントレプレナーシップ人材の育成やソーシャル・スタートアップの経営基盤強化に係る取組を支援

# 文化観光スポーツ部 令和8年度当初予算(案)

令和8年度概算要求額	令和7年度当初予算額	増減額	増減率
122.2億円	104.9億円	17.3億円	16.5%

## 【文化観光スポーツ部の4分野】

※( )はR7年度当初予算額

### 【分野1】観光振興・MICE 57.3億円(50.8億円)

世界から選ばれる持続可能な観光地の形成と沖縄観光の変革

### 【分野2】文化・空手振興 45.4億円(36.1億円)

沖縄文化の保存・継承・創造と更なる発展

### 【分野3】スポーツ振興 12.9億円(12.1億円)

世界にはばたき躍動するスポーツアイランド沖縄の形成

### 【分野4】交流推進 6.6億円(5.9億円)

沖縄を結び目とする「ウチナーネットワーク」の継承・発展・強化

## 【主な取組（分野別）】

### 【分野1】世界から選ばれる持続可能な観光地の形成に向けた沖縄観光の変革

#### (1) 国内外観光客の需要を取り込む誘客活動

##### ラグジュアリートラベル推進事業 【新】46百万円

欧米豪を中心としたラグジュアリー層の観光客獲得を図るため、沖縄の自然や文化を活用したプロモーションや商談会等での情報発信、事業者間連携構築強化に要する経費



#### (2) 「安全・安心で快適な島」の実現に向けた受入体制の強化

##### ① 観光人材確保支援事業 323百万円(406百万円)

観光業界の人材不足解消のため、観光事業者と求職者のマッチング、修学旅行貸切バス等の事業者支援、国内外からの人材確保・定着支援等に要する経費

##### ② サステナリズム推進事業 48百万円(50百万円)

持続可能な観光を目指すため各エリアで起きている観光諸課題を解決し、観光客の受入と住民生活の質の確保を両立しつつ、地域の実情に応じた具体策を講じるための経費



## 【分野2】沖縄文化の保存・継承・創造と更なる発展

### (1) 文化芸術振興・発展のための人材育成、関係団体支援、活動機会確保の取組

沖縄文化芸術の創造発信支援事業 【拡】139百万円（80百万円）

文化芸術団体等の組織力向上・基盤強化、次世代に引き継ぐ 新たな創造発信、地域の課題解決・活性化に資するための経費



### (2) しまくとうばを次世代に継承するための取組

しまくとうば次世代継承方針事業 【新】5.5百万円

教育機関等での導入に向けて、「教育の目的・目標」「指導要領」「主たる教材」を検討するための有識者等会合の設置、運営の経費



### (3) 世界中の空手愛好家との交流、空手の振興・発展を目的とした第3回沖縄空手世界大会に向けた取組

沖縄空手世界大会開催事業 【拡】140百万円（60百万円）

少年少女と一般の大会を統合した第3回沖縄空手世界大会を開催し、技術と伝統の継承につなげるための経費

## 【分野3】世界にはばたき躍動する「スポーツアイランド沖縄」の形成

### (1) 令和16年国民スポーツ大会開催に向けた取組

令和16年（2034年）第88回国民スポーツ大会開催準備事業 【拡】147百万円（39百万円）

令和16年度沖縄開催に向けた大会準備委員会等の運営、競技力の向上及び県有施設改修に係る基本計画策定業務に取り組むための経費



### (2) Jリーグ規格スタジアムの整備に向けた取組

サッカースタジアム整備等推進事業 71百万円（64百万円）

スポーツ交流拠点の形成のため、核となるJリーグ規格スタジアムの整備に取り組むための経費

## 【分野4】沖縄を結び目とする「ウチナーネットワーク」の継承・発展・強化

### (1) 令和9年度開催予定の第8回世界のウチナーンチュ大会開催に向けた取組

第8回世界のウチナーンチュ大会開催事業費 【新】 67百万円

実行委員会・事務局体制を整備し、企画内容、実施計画の準備、大会参加を促進するための県内外でのイベント・海外プロモーション実施に要する経費



### (2) 国内外のウチナーンチュとのネットワークを強化する取組

ウチナーネットワーク共創推進事業 11百万円（22百万円）

南米駐在事務所（仮称）に駐在員を配置し、交流事業補助、県系人社会が抱える課題・解決策の調査による南米沖縄県人会との連携強化及びウチナーネットワークの発展を図るための経費



## 宿泊税関連事業【文化観光スポーツ部】 [約2,262百万円] ～安定的・持続的な財源確保による観光施策の展開～

- 1 令和8年度中の宿泊税導入を見据えた取組
- 2 令和4年度～7年度までは観光振興基金活用の事業展開、本格導入後の令和9年度以降は宿泊税活用の事業展開、令和8年度は主に一般財源を活用した宿泊税導入プレ事業の位置付け

### 取組1 宿泊税管理の新たな基金設置 [214百万円] ※令和9年の3月の税収を基金に積立て

- (1) 宿泊税の税収は、適切な管理執行の観点から新たに基金を設置し、他の歳入と区別した上で管理
- (2) 基金積立ては宿泊税条例施行に併せて実施し、基金から特定財源として事業に充当

### 取組2 宿泊税導入に向けた宿泊事業者支援等事業 [1,035百万円]

- (1) 宿泊事業者の会計システム改修等への補助
- (2) 観光振興戦略会議の設置・運営
- (3) 宿泊事業者等への説明、関係団体・機関等との調整

### 取組3 観光振興基金活用事業後の切れ目のない宿泊税導入プレ事業の展開 [1,013百万円]

- |   |  |
|---|--|
| 1 安全・安心で快適な観光の実現<br><b>[2事業245百万円]</b> ※一部観光振興基金も活用         | 4 観光の振興に通じる文化芸術の継承及び発展並びにスポーツの振興<br><b>[2事業62百万円]</b>                            |
| 2 県民・県内観光事業者・旅行者にとって満足度の高い受入体制の充実強化<br><b>[4事業650百万円]</b>   | 5 地域社会の持続的な発展を観光を通じて促進することによる県民理解の向上と、これを前提とした国内外からの観光旅行の促進<br><b>[1事業48百万円]</b> |
| 3 環境及び良好な景観を保全、並びに魅力ある付加価値の高い観光地ブランドづくり<br><b>[1事業8百万円]</b> |  |

※環境部

## 首里城正殿完成記念関連事業【文化観光スポーツ部】 [20事業（細事業含む） 417百万円]

### ～首里城正殿完成を契機とした観光誘客と沖縄の魅力発信～

首里城正殿の完成は、首里城復興の大きな節目となることから、首里城に象徴される沖縄の歴史・文化をはじめとする“沖縄の魅力”を国内外に発信するとともに、次世代に継承できるよう、首里城の復旧・復興の機運醸成を図る。

#### 沖縄の歴史や文化をテーマにしたイベントの実施等（細事業含む15事業） 307百万円

##### （首里城正殿完成記念事業）

- ① 県立博物館・美術館における令和の首里城復元や首里城の歴史に関する企画展の開催
- ② 国立劇場おきなわにおける新作沖縄芝居公演の開催
- ③ 首里城復興にあたり寄附をいただいたことに対する県外御礼回り公演（組踊）の開催
- ④ 首里城正殿完成をテーマとした国内外との交流拡大を推進する民間事業への支援



#### 沖縄空手イベントの実施（沖縄空手振興事業） 13百万円

琉球王国時代、士族の嗜みとされていた空手の演武を披露するとともに、首里城と同じ時期に火災に見舞われ、共に再建の道を歩んでいるフランスの「ノートルダム大聖堂」と、沖縄空手の精神性を融合させた文化交流イベントを開催



#### 観光関連事業を通じた国内外向け発信（国内需要安定化事業等3事業） 87百万円

首里城正殿完成、琉球王国遺産関連観光情報の発信及びプロモーションを実施し、沖縄観光の需要創出と沖縄訪問経験者層の再訪を推進（国内需要安定化事業、沖縄観光グローバル事業）

大阪関西万博フランス館での首里城模型展示への謝意を表明し、仏政府観光部署関係者を首里城完成式典へ御招待（観光誘致対策事業）



#### スポーツ交流を通じた国内外への発信（国際スポーツ交流拠点形成事業） 10百万円

国際競技大会を誘致し、各国代表監督、選手等の首里城正殿訪問記者会見、写真撮影を通じて、首里城正殿の完成を国内外に発信



# 土木建築部 一般会計 令和8年度当初予算(案) 875億円

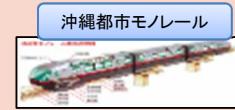
(令和7年度当初予算額 897億円 : 22億円、2.4%減)

【単位：百万円】 () 内の数値は令和7年度当初予算の額



## 1 産業インフラの整備

- モノレール輸送力増強事業 2,539 ( 6,479 )
  - ・車両基地の整備、3両車両製造
- 地域連携道路 4,347 ( 4,405 )
  - ・南風原知念線（南部東道路）の整備
  - ・幸地インター線の整備
  - ・沖縄嘉手納線（松本～知花）の整備
- 社総金（道路） 4,195 ( 5,316 )
  - ・県道20号線
  - ・那覇北中城線（幸地～翁長）
  - ・浦添西原線（翁長～嘉手苅）等 11路線
- ハード交付金（街路） 1,728 ( 1,514 )
  - ・真地久茂地線、龍潭線等 26箇所
- ハード交付金（道路） 1,484 ( 1,284 )
  - ・石垣空港線、名護本部線等 26箇所
- 北部振興事業（道路） 95 ( 95 )
  - ・国道449号（本部大橋）
- 港湾改修事業 641 ( 606 )
  - ・中城湾港（新港地区）、水納港
- 社総金（港湾） 2,078 ( 1,570 )
  - ・前泊港、南大東港（西地区）等
- ハード交付金（港湾） 506 ( 465 )
  - ・白浜港、中城湾港（泡瀬地区）等 6箇所
- 第2世代交付金 24 ( 新規 )
  - ・道路空間整備事業



6

## 2 安全・安心の確保

- 県単道路環境改善事業費 298 ( 新規 )
  - ・標識視認性改善加速化等
- 道路メンテナンス事業 1,000 ( 800 )
  - ・老朽化対策
- 緊急自然災害防止対策事業（道路） 3,815 ( 4,637 )
  - ・道路防災の実施
- 無電柱化推進計画事業 353 ( 478 )
- 交通安全対策事業（通学路緊急対策） 600 ( 774 )
  - ・通学路合同点検箇所 5箇所の整備
- 社総金（河川） 837 ( 837 )
  - ・浸水被害の軽減を実施
- ハード交付金（河川） 724 ( 642 )
- 砂防関係事業 1,393 ( 1,570 )
  - ・砂防施設、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設の整備
- 海岸整備事業 644 ( 499 )
  - ・海岸保全施設の整備
- 都市防災総合推進事業 45 ( 40 )
  - ・盛土規制法に係る基礎調査
- 社総金（公園） 452 ( 692 )
  - ・沖縄県総合運動公園、中城公園等の整備・改修
- ハード交付金（公園） 211 ( 185 )
  - ・バンナ公園、海軍壕公園等の改修
- 社総金（住宅） 2,398 ( 2,305 )
  - ・高原団地、砂辺団地の建替
- ハード交付金（住宅） 2,458 ( 2,187 )
  - ・平良南団地、平良北団地の建替
- 住宅市街地総合整備費（住宅） 2,542 ( 3,323 )
  - ・真喜良第二団地、石川団地の建替



7

## 3 離島・過疎地域振興

- 離島空港整備事業 2,304 ( 2,943 )
  - ・下地島空港（滑走路等改良、照明LED化）
  - ・宮古空港・久米島空港（RESA整備、照明LED化）
  - ・与那国空港（照明LED化）他8空港
- 離島港湾整備事業 3,338 ( 2,362 )
  - ・水納港、前泊港、南大東港（西地区）等
- ハード交付金（道路） 663 ( 663 )
  - ・石垣空港線等13路線
- ハード交付金（街路） 121 ( 50 )
  - ・マクラム通り線等の整備等 4路線
- 公営住宅整備事業（県） 2,590 ( 3,534 )
  - ・真喜良第二団地 1期
  - ・平良南団地 3期、平良北団地 2期
- 公営住宅整備事業（市町村） 645 ( 340 )
  - ・上原市営住宅 1期（宮古島市）
  - ・渡嘉敷第三団地（渡嘉敷村）
  - ・新規団地（南大東村）
  - ・南原団地（多良間村）
  - ・大富団地（竹富町）
  - ・久部良第一団地（与那国町）
- 社総金（公園） 194 ( 276 )
  - ・宮古広域公園の整備
- ハード交付金（下水） 376 ( 330 )
  - ・石垣島、宮古島、渡嘉敷島、座間味島、久米島、竹富島



# 土木建築部 一般会計 令和8年度当初予算(案) 875億円

(令和7年度当初予算額 897億円 : 22億円、2.4%減)



【単位:百万円】 () 内の数値は令和7年度当初予算の額

## 【1.道路 34,221】 (37,920)

道路 13,037 (12,740)  
街路 4,208 (3,451)  
モノ 2,539 (6,479)  
管理 14,437 (15,250)

- ・南風原知念線（南部東道路）他40箇所
- ・真地久茂地線（街路）他22箇所
- ・沖縄都市モノレール輸送力増強事業

(R8トピック)

首里城への主要な  
アクセス路となる  
龍潭線の整備推進

龍潭線(完成予想図)



## 【5.公園 4,736】 (4,950)

- ・沖縄県総合運動公園（橋梁改築）
- ・中城公園（園路整備）
- ・宮古広域公園（用地補償）
- ・奥武山公園（防災設備改築）
- ・バンナ公園（園路改築）

(R8トピック)

海軍壕公園  
展望台改築予定

海軍壕公園



→ 海軍壕公園  
展望台改築予定



## 【2.治水 3,524】 (3,399)

河川 2,131 (1,829)  
砂防 1,393 (1,570)

- ・国場川他16河川改修、情報基盤整備等
- ・当間地区等（地すべり対策工事）
- ・川田地区等等（急傾斜地崩壊対策工事）
- ・盛土規制法に係る基礎調査

(R8トピック)

第1次国土強靭化  
実施中期計画で  
推進

島袋地区急傾斜地(北中城村)



## 【6.海岸 644】 (499)

- ・水釜海岸（護岸改修）
- ・伊佐海岸（護岸改修）
- ・中城湾港海岸（護岸改修）  
等

(R8トピック)

屋嘉田海岸（恩納村）において高潮対策の  
新規事業化を予定  
(海岸事業費)

高潮による被害状況

護岸の被災



屋嘉田海岸

事業延長  
L=371m

## 【3.空港 2,304】 (2,943)

- ・下地島空港（滑走路等改良、照明LED化）
- ・宮古空港（RESA整備、照明LED化）
- ・久米島空港（RESA整備、照明LED化）
- ・与那国空港（照明LED化）他8空港

(R8トピック)  
下地島空港の滑走路改良



## 【7.港湾 3,766】 (2,827)

- ・中城湾港（新港地区）  
(臨港道路（橋梁）耐震化)
- ・南大東港（西地区）（岸壁整備）

(R8トピック)

臨港道路（橋梁）の耐震化及び耐震強化  
岸壁整備等の防災・減災対策を推進



中城港湾(新港地区)

## 【4.住宅 8,561】 (8,791)

- ・県営砂辺団地（ほか）（建替）
- ・兼原高層住宅（ほか）（昇降機改修）

(R8トピック)  
真喜良第二1期の建設工事が完了し入居  
予定

県営真喜良第二団地(石垣市)



## 【8.下水道 7,225】 (5,935)

- ・那覇-宜野湾浄化センター改築更新
- ・汚水管渠新設・改築等

(R8トピック)  
宜野湾浄化センターにおいて、3系4/4水  
処理設備工事を推進。

宜野湾浄化センター



# 教育委員会 令和8年度当初予算(案)

令和8年度当初予算(案)	令和7年度当初予算額	増減額	増減率
2,033.3億円	1,859.5億円	173.8億円	+ 9.3%

単位:百万円 ※( )内の金額は令和7年度予算



11 まちづくり  
12 まのい狭きを

## 1. 教育費の負担軽減

### ①学校給食費の無償化支援 6,734(1,145)

小学生の学校給食費を国の交付金を活用し補助するとともに、引き続き、中学生の学校給食費の2分の1相当額を市町村等に補助し、子育て世帯の経済的負担を軽減する。



### ②沖縄県部活動大会参加支援基金の設置 420(新規) <R8基金事業:142>

部活動の大会派遣費補助に係る基金を設置のうえ、一人当たりの補助額を増額し、保護者の経済的負担の軽減を図る。

### ③バス通学費等の支援 420(385)

バス・モノレール通学費に対する支援について、新たに通信制高等学校に通う生徒への支援を拡充し、経済的負担の軽減を図る。



## 2. 社会情勢の変化に喫緊に対応する必要がある事業

### ①不登校対策事業 113(新規)

- ・スクールカウンセラー配置事業(単独事業) 29
- ・スクールソーシャルワーカー配置事業(単独事業) 68
- ・放課後学び・安心事業 16

### ②教職員のメンタルヘルス対策推進の支援 13(新規)

小中学校の教職員のメンタルヘルス対策を推進するため、市町村教育委員会への伴走支援や、離島市町村立学校教職員の相談に対応する。



## 3. 学校教育の充実

### ①AIの活用による英語教育強化事業 15(新規)

教師・ALTによる指導とAI活用の効果的な組み合わせにより、英語教育の強化を図る。



## 4. 学校における働き方改革の推進

### ①教員業務支援員配置事業 516(496)

教員が授業や生徒指導等に注力できるよう、教材や学習プリントの準備等事務的業務を教員に代わって行う教員業務支援員を学校に配置する。



## 5. 国際感覚を身に付ける人材の育成

### ①国際性に富む人材育成事業 174(157)

国際社会で活躍し本県の振興・発展を担う人材育成のため高校生を海外派遣する。



## 6. 文化的継承・発展

### ①首里城景観整備事業(首里城復興事業) 65(65)

首里城跡内の城郭および通門等の保全を行い、良好な景観を形成する。

### ②琉球国王肖像画修理事業 18(16)

米国から返還された琉球王肖像画「御後絵」について、国重要文化財指定に向けて計画的に修理を行う。

# 公安委員会 令和8年度当初予算(案)の概要



令和8年度当初予算額 **422.5億円** (387.8億円) 前年比+34.7億円 8.9%増

※ () は令和7年度当初予算 単位：百万円

## 1 子供・女性等の安全の確保と犯罪抑止対策の推進及び街頭活動の強化 **611百万円** (452)

- サイバー空間における対処能力の強化 **195百万円** (40)
- 水難事故防止対策の強化 **29百万円** (26)
- 110番通報システム等の的確な初動警察活動のための基盤整備 **360百万円** (360)

## 2 匿名・流動型犯罪グループ等に対する犯罪対策の推進及び犯罪検挙力の強化 **504百万円** (318)

- 組織犯罪、薬物・銃器犯罪対策の推進 **159百万円** (17)
- 検挙力の強化に向けた各種基盤整備 **195百万円** (190)
- 客観証拠を重視した科学捜査の推進 **45百万円** (42)

## 3 安全かつ快適な交通の確保 **2,768百万円** (2,340)

- 適正な運転免許行政の推進 **566百万円** (523)
- 交通環境（信号機、道路標識、道路標示等）の整備 **1,585百万円** (1,246)
- 飲酒運転根絶・交通事故抑止対策、交通指導取締りの推進 **99百万円** (88)

## 4 テロ等の未然防止及び緊急事態に即応する諸対策の推進 **2,089百万円** (1,926)

- 大規模災害時等における対処能力の強化 **29百万円** (25)
- 国境離島における不法事案等対策 **2,045百万円** (1,882)

## 5 社会の変化に応じた警察基盤の構築及び警察力の全体最適化

**36,275百万円** (33,742)

- 誰もが働きやすい環境の整備（離島の住居環境の整備） **44百万円** (0)
- 治安維持の拠点である警察施設（警察署、交番、駐在所等）の整備 **2,187百万円** (1,341)
- あらゆる警察事象に対応するための警察航空機・船舶の運用維持管理 **526百万円** (404)



# 病院事業局 令和8年度当初予算案の概要

## I 収益的収支予算

病院事業費用 790.4億円（前年度比+20.7億円）

## II 資本的収支予算

資本的支出 99.8億円（前年度比+19.5億円）

令和8年度  
病院事業会計予算 (=I+II)  
**890.2億円**  
(前年度比+40.2億円)

### 1. 基本方針

- (1) 経営再建を最優先とする病院運営
- (2) 経営状況の分析と見通しの明確化
- (3) 収益向上及び費用の縮減・効率化の徹底
- (4) 公営企業予算の特質を踏まえた執行管理

### 2. 令和6年度決算

2年連続過去最大の赤字

医業損益：△174.4億円  
純損益：△99.4億円

経常損益：△93億円  
累積赤字：125.4億円



### 3. 課題

令和6年度決算は2年連続過去最大の赤字となり、医業損失がさらに拡大した。  
今後も持続可能な地域医療提供体制を確保するための取組を行う必要がある。

### 4. 課題への対応

- (1) 経営再建計画に定める取組を着実に実行し、その計画目標を達成する。
- ア 当面の運転資金の調達（病院事業債（経営改善推進事業 最大190億円）の効果的な活用）
  - イ 計画を着実に実行するための組織体制の強化（経営再建推進室の機能強化）
  - ウ 全職員が現下の危機的な経営状況に対する認識を共有し一丸となった取組
  - エ 外部の専門家（病院経営コンサルタント）による経営再建計画の実行拡充のための包括的支援
- (2) 精和病院移転改築及び中部病院建替に向けた基本計画の推進
- (3) 新たな地域医療構想に向けた検討
- (4) 医療DXによる遠隔医療や病院現場の業務効率化の推進
- (5) 医師、看護師等医療人材の安定的な確保のための取組（離島における職員宿舎の拡充）



県民への安定的な医療提供体制の確保及び経営の健全化



# 企業局 令和8年度当初予算案の概要（水道）



水道事業会計予算案(= I + II) **522.1億円** (前年度比+54.9億円)

## I 収益的収支予算

水道事業費用 355.6億円 (前年度比+18.0億円)

### 1. 基本方針

- (1) 安全で安心な水の安定供給
- (2) 計画的、効率的及び効果的な事業運営
- (3) 将来にわたり健全経営の確保

### 2. 現状と課題

- (1) 収益は増加

- ・ 料金改定により增收
- ・ 令和8年度においても減免を予定

※税抜き:[円/m<sup>3</sup>]

時 期	料金額	徴収額	減免額
～R8. 3	125.24	120.03	△5.21
R8. 4～R9. 2	135.70	130.49	△5.21

- (2) 費用は増加傾向

- ・ 老朽施設の更新、耐震化が必要
- ・ 水道広域化の進展
- ・ 水道用水中のPFOS濃度低減化
- ・ 修繕費の増及び物価高による労務費単価・動力費等の負担増

## II 資本的収支予算

資本的支出 166.4億円 (前年度比+37.0億円)

### 3. 主な施設老朽化等対策費用 等

- ・ 修繕費 : 32.9億円 (前年度比+12.0億円)
- ・ 建設改良費 : 122.4億円 (前年度比+31.8億円)  
【漏水関連費用 等】
- ・ 中系列導水管健全性評価業務委託 0.3億円
- ・ 中系列導水管更新手法検討業務委託 0.2億円
- ・ 東系列導水路トンネル対策工事 2.3億円 等
- ・ 漏水調査業務委託 0.2億円



海水淡水化センター(ろ過・逆浸透設備)

### 4. 事業内容:建設改良費122.4億円

- ・ 事故発生時に社会的影響が大きい老朽化した水道施設の更新整備
- ・ 災害に強い水道施設の構築に向けた耐震化等の減災対策の実施
- ・ 本島周辺離島8村への水道広域化に向けた水道施設の整備



送水管(耐震管)

【本島事業 101.6億円(うちハード交付金28.9億円)】

- ・ 海水淡水化センター設備全面更新  
[設計・施工一括発注R8ゼロ債務](～R13)
- ・ 北谷浄水場耐震化(～R11)
- ・ 石川～上間送水管(～R12) 等



【離島事業 20.8億円(うちハード交付金15.0億円)】

- ・ 座間味村[浄水場の整備]
- ・ 渡名喜村[海水淡水化施設の整備]
- ・ 渡嘉敷村[調整池の整備]
- ・ 伊是名村[調整池の整備]

ポンプ設備